

埼玉西部経済同友会だより

Vol.16

令和4年2月18日

事務局
埼玉県川越市竹野
14番地17
TEL：049-231-7811

会員企業の発展を

第一目的に



埼玉西部経済同友会 会長
武谷 年彦

新年あけましておめでとうございます。

一昨年より感染拡大した新型コロナウイルスの影響で日本のみならず、世界中の経済が大きく変化してしまいました。同友会は昨年6月に異業種交流会「ビジネスエキスポ2021」を開催し、会員外の近隣企業にも声をかけ、出展・来場合わせ200名以上が参加されました。多くの企業が新たな商談を期待している表れであり、実際多くの商談も発生しました。

今後とも会員企業皆様の発展を第一目的として活動して参ります。

本年も会員の皆様のご指導とご支援を賜ることをお願い申し上げます。会員の皆様の発展の年となることをご祈念申し上げます。



昨年6月に開催したビジネスエキスポ2021 (詳報裏面)

総務地域振興委員会

委員長 小川 伴陸



新年あけましておめでとうございます。2022年がスタートしました。2022年はどんな一年になるのでしょうか？私たちの2021年は、新しいことへのチャレンジの年でした。最大のチャレンジは「ビジネスエキスポ」の開催です。「ビジネスエキスポ」は皆様のご協力により大成功を納め、そこからいくつかの新しいビジネスが生まれたことをご報告もいたしております。2022年も「ビジネスエキスポ」を開催する予定です。さらに多くのビジネスを生み出すためにも、私たちは2022年もチャレンジしてまいりますのでよろしくお願いたします。

研修親睦交流委員会

委員長 志村 廣幸



昨年は、活動の自粛を求められる中で多くの計画を見直すこととなりましたが、その中でも、自粛緩和以降、例年開催の秋のボウリング大会は、感染防止対策に配慮しながら開催することができ、たくさんの皆様にご参加いただきました。これもひとえに会員の皆様の暖かいご支援のおかげと心より感謝しております。新しい年を迎え、経済活動にも明るい兆しがみられる中、当会が、会員の皆様の親睦を深め、発展する架け橋となるよう、尽力してまいります。本年もより多くの会員の皆様のご参加をお待ちしております。

広報委員会

委員長 佐々木 龍児



本年も副会長及び広報委員長を兼任にて務めさせていただきます。本来、兼任という状態はあり得ない形ではございませんので、我こそは！という会員様をお待ちしております。せっかく在籍されているのであれば、いずれかの委員会に所属し、共に活動する事で新しいつながりや絆が生まれ、敷いてはご自身の事業に必ずプラスになる事と確信しております。現に私自身も委員長や役員を務める中で、多くの会員様からお仕事を戴けております。本年は副会長・広報委員会として、会員の皆様もご活動に積極的にご参加いただけるような土壌づくりに邁進させていただきます。

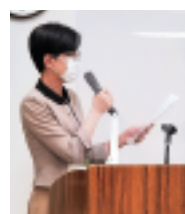
令和3年度第23回通常総会を開催

令和3年6月10日

武谷会長と3委員会委員長を再選



令和3年6月10日(木)、富士見工業団地工業会コミュニティセンターに於いて、第23回通常総会を開催しました。令和2年度はコロナ禍の下、全会員から委任状をいただき、役員だけの規模で開催しました。今年度は感染対策を万全



司会 小川まゆみ
総務地域振興副委員長

に行うことにより2年ぶりに通常の形で開催することができました。開会前には、久しぶりに顔を合わせた会員同士でコロナ禍の経営の苦勞を語り合う場面が会場のあちこちで見られました。小川まゆみ総務地域振興副委員長の司会で開会した総会は、武谷会長、大山副会長の議長団の議事進行の下、委員会報告、決算、事業計画案、予算案の全議案が承認されました。そして、任期満了に伴う役員改選では、武谷会長をはじめ三委員会の委員長全員が再選



武谷年彦議長と大山愛子副議長

令和2年11月

第20回研修親睦交流会 秋のボウリング大会開催!



優勝した高村さんを
武谷会長が祝福

令和2年11月12日(木)、川越ボウリングセンターで秋のボウリング大会を開催しました。主催した研修親睦交流委員会では、新型コロナウイルス感染が収まらない中で、大会を実施するかどうか何回も話し合いを重ねたそうです。そして、毎年工業会と合同で行っていた視察研修旅行も中止になった中で、何とか会員の交流を深める場をつくりたいと、委員会として実施することを決断したとのことでした。感染対策など、委員会の皆さんの献身的な準備のおかげで大会は多くの会員が参加して大成功でした。

ほとんど貸し切りに近い会場で、ソーシャルディスタンスを意識しながらの大歓声。コロナ禍でのストレスも吹き飛ばす楽しいひととき。優勝は新入会員の高村由美子さん(孫ころ)、準優勝は齋藤茂子さん(第一生命保険㈱坂戸営業オフィス)でした。例年はコミュニティセンターに戻って行っていた表彰式は、今回は競技会場で距離をとって実施。武谷会長から参加者全員に記念品が配られました。研修親睦交流委員会の皆さん、ありがとうございました。

令和3年12月

第21回研修親睦交流会 ボウリング大会

前年に引き続き令和3年12月に開催しました。今回も大勢の会員が参加し、大いに盛り上がりました。優勝は日本コンロール工業㈱の大塚俊介さんでした。



埼玉西部経済同友会へ入会しませんか

埼玉西部経済同友会は、埼玉西部の主に3市(川越市・坂戸市・鶴ヶ島市)の会員により構成され、富士見工業団地工業会と共に事業活動を行っています。

■会員の種類
法人会員 法人格(株式・有限等)を有する事業所
個人会員 法人を除く個人事業者と事業を営まない個人

■会費
法人会員 入会金 5,000円 年会費 36,000円/年
個人会員 入会金 5,000円 年会費 12,000円/年

お問い合わせは事務局まで 049-231-7811

「コロナ禍の今だからこそビジネスチャンスを広げる場を提供したい」

令和3年
6月

第1回ビジネスエキスポを開催

出展企業36社 延べ220名が来場

●終日の賑わい

同友会は、令和3年6月24日(木)、坂戸グランドホテルに於いて第1回ビジネスエキスポを開催しました。感染状況が予断を許さない中でしたが、36の企業が出展し、大勢の方が来場され、予想を上回る形で実現できました。出展した企業は同友会の会員だけでなく、各商工会を通じて募集を知り申し込んだ会社も多くありました。午前11時から17時の閉会まで人並みは絶えることなく、会場のそこかしこでビジネス談話に終日花が咲いていました。

●同友会の社会的役割を果たす

コロナ禍の下、様々な会合やイベントが中止や縮小になり、営業活動も制約を余儀なくされるなど、厳しい経営環境のなかで、「こういうときにこそ同友会として何ができるかを考えるべきではないか」という武谷会長の問題提起をうけて、役員会や各委員会で議論を重ねてきました。

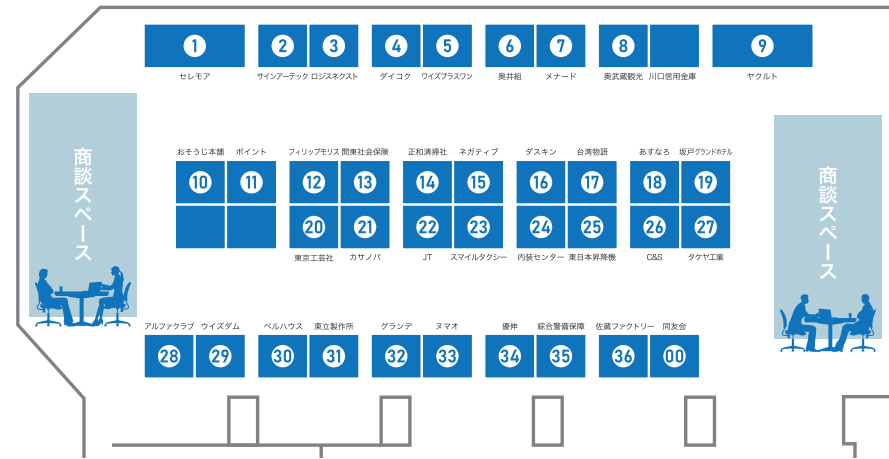
●困難をのりこえ

しかし当初予定した令和3年2月は緊急



工夫を凝らしたブース

会話が弾む



事態宣言が発令され中止に、4月に延期するも感染状況が収まらずこれも中止。感染症対策を万全にし、満を持して開催したのが6月。苦労を重ねてきただけに役員、スタッフ一同、賑わう会場の様子に感慨ひとしおでした。ご協力をいただいた関係者の皆さん、ありがとうございました。

- ### 出展者一覧
- 00 オレンジ色は同友会会員企業
 - 00 青色は一般参加企業
 - 1 株式会社セレモア埼玉本社
 - 2 株式会社サインアテック
 - 3 ロジスネクスト東京株式会社
 - 4 株式会社ダイコク
 - 5 株式会社オム井組
 - 6 建設事業全般
 - 7 メナードFACIAL SALON坂戸芦山公園前
 - 8 東武奥武蔵観光株式会社
 - 9 埼玉西ヤクルト販売株式会社
 - 10 おそうじ本舗新座北店
 - 11 株式会社ポイント
 - 12 フィリップモリスジャパン合同会社
 - 13 社会保険労務士法人関東社会保険労務事務所
 - 14 株式会社正和清掃社
 - 15 合同会社ネガティブ
 - 16 株式会社ネガティブ
 - 17 台湾物語
 - 18 株式会社東京工芸社
 - 19 カサノバエンタープライズ株式会社
 - 20 日本たばこ産業(株)川越第一支店
 - 21 株式会社サツキハウススマイルタクシー
 - 22 内装センター株式会社
 - 23 東日本昇降機サービス株式会社
 - 24 有限会社SHUWA C&S
 - 25 有限会社タケヤ工業
 - 26 アルファクラブ武蔵野
 - 27 株式会社東立製作所
 - 28 株式会社グランデ
 - 29 くるまの沼尾株式会社
 - 30 優伸コーポレーション
 - 31 総合警備保障株式会社埼玉西支社
 - 32 株式会社佐蔵ファクトリー

会 員 紹 介

埼玉県知事登録国内旅行業第3-406号
東武奥武蔵観光 有限会社



取締役 持田千斗利さん

昭和58年の創業以来、団体バス旅行専門の旅行会社として地域の人々に愛されてきた。代表の持田千斗利さんは、同友会では研修親睦交流委員会に所属。いつもニコニコ周りを明るくしてくれる。お客様には、企画旅行に参加した人からの紹介や口コミが多いとのこと。当社が企画した旅行の満足度の高さを示している。「お客様の話をよく聞きじっくり時間をかけて行程を練り上げます。見学先、食事場所、宿、料理、時間配分、全てモデルコースにとらわれない『オーダーメイドの旅』を心がけています」と持田さん。しかし2年間のコロナ禍に苦しい経営を強いられてきた。感染が落ち着いてきた今、もう一度旅の楽しさを味わってほしいと感染対策を万全にした「新しい旅のかたち」を提案している。もとバスは5分で車内の空気が入れ替わる換気性能に優れた乗り物。同友会、工業会会員企業の皆さん。社員旅行にはぜひ東武奥武蔵観光の「バスの旅」を！



坂戸市三光町50-13
TEL 049-284-6898 FAX 049-289-6558
担当 持田千斗利

モデルコースにとらわれない
「オーダーメイドの旅」を

有限会社
サツキハウス **スマイルタクシー**



総務委員会副委員長の小川まゆみさんが代表を務めるスマイルタクシーの事務所は北坂戸駅東口徒歩1分の場所にある。まず目につくのが運営する駐輪場の壁にずらりと並んだ写真パネル。地域の写真愛好家の作品発表の場になっているのだ。貸し自転車もあり、月に一度都内から美家の親の様子を見に帰ってくる人などに重宝されているという。タクシー部門は15年前に「お客様が乗りたいたいと思うような車」とベンツ5台で発足。現在18台ある車も、水素自動車「未来」、アルファード、クラウン、グランエースと高級車がずらり。車内でWiFiやスマホの充電もできる。地域の企業や病院、大学から大切なお客様や来賓などの送迎、急に決まった重役の視察などに利用されているという。高級車だけれど料金は通常のタクシーと同じ。24時間365日対応。お客様の急な要請にも柔軟に対応する。車のナンバーは全て「1188」に統一。「いい母」「いいパパ」という思いをこめた。吉見町でも地域の要望に応え、「吉見タクシー」を運営している。小川さんのフロンティアスピリットがタクシー業界に新風を吹かせている。



坂戸市薬師町2-17
TEL 049-282-0088 FAX 049-289-3333
e-mail smile@kk-ylc.co.jp 担当 小川まゆみ

ユニークな発想で
タクシー業界に新風を

駐輪場の壁がギャラリーに